

第1回 学生のための 教師未来塾

令和元年10月26日(土)

教師を志す学生が充実した研修を！



本年度初めての開催となる「学生のための教師未来塾」が、10月26日(土)に行われました。この研修は、教職を目指す学生等の意欲と資質・能力の向上を図ることを目的としています。休日にもかかわらず、多くの方々が県内外から集まり、熱意とやる気あふれる、充実した研修会となりました。



講話・演習「今、教師に求められているもの」

前半は「理想の先生は、どんな先生でしょうか？」をテーマに、学生一人一人が考え、アイデアを出し合い、KJ法の要素を取り入れた分類方法でまとめ、発表しました。その後、求められる教員像や教員の仕事についての講話を行い、最後に現時点で目指す教師像とその実現に向けた具体策を考え、グループで共有しました。

講話・演習「学級づくりのポイント」



将来担任になった時の児童・生徒との人間関係づくり、学級集団づくりについて、「好ましい人間関係を育てること」及び「規範意識を育てること」を中心に学びました。構成的グループエンカウンター(構成的グループ対話)の2つの演習を行ったり、集団を育てるための取組についてグループで話し合ったりするなど、交流を通じて理解を深めました。



教職、特に千葉県のことについて良く知ることのできる機会をもらえて本当に良かったです。また、同世代の教職を目指す人たちとの交流がとても楽しく、良い経験になりました。



一年生として参加し、先輩方の熱意や新しい考え方に触れることができ、とてもうれしかったです。この経験を生かせるように、今後も学び続けたいです。

教員は、常に子どもに愛情を持ち、朝から子どもが家に帰るまで児童を見て、個性や人間関係、小さな変化に気付ける存在であることが大切だと思いました。



同じ目標に向かっていく仲間に出会え、もっと勉強を頑張るぞ、という意欲がわき、また、自分では知らなかった情報について意見交換できたので、いい機会になりました。参加できて良かったです。